

2025 年 12 月 11 日

トピー工業株式会社

トピー工業、気候変動に関する CDP 調査において 最高評価の「A リスト」企業に 2 年連続で選定

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 博美、以下「トピー工業」）は、国際的な環境非営利団体 CDP※から、2025 年の気候変動に関する調査において「A リスト」企業に選定されました。

CDP は毎年、気候変動に関する取り組みと情報開示について企業を評価し、特に取り組みが進んでいる企業を「A リスト」として選定しています。トピー工業の 2025 年の評価は、気候変動については前年に引き続き最高評価となる「A」、水セキュリティについては前年に引き続き「B」となりました。



トピー工業グループは、気候変動対応を含むサステナビリティ経営の推進を最重要課題の一つと位置づけ、2050 年の豊かで持続可能な社会の実現に向けたサステナビリティ長期ビジョン「TOPY Sustainable Green Vision 2050」を策定し推進しています。気候変動に対する取り組みとして、Scope1 および Scope2 の CO₂ 排出量削減目標を、2013 年度比で 2030 年度までに 46%、2035 年度までに 60%、2040 年度までに 73%と定めています。さらに、Scope1 および 2&3 を通じた排出量の削減により、2050 年度までにカーボンニュートラルの実現に取り組んでまいります。

トピー工業グループは、生産工程における省エネルギーの推進やオンサイト PPA モデルによる太陽光発電設備の導入により、Scope1 および 2 の CO₂ 排出量削減を進めるとともに、バリューチェーン全体での製品輸送のエネルギー効率化、ホイールの軽量化による燃費向上など Scope3 へも積極的に対応しています。技術、営業、生産管理などが一体となり、戦略的に施策を展開し、取り組みを推進してまいります。

今後もカーボンニュートラルの実現に向けて、挑戦を続けてまいります。

※CDP について

CDP は 2000 年に設立され、日本では 2005 年から活動する国際的な非営利団体です。環境問題に高い関心を持つ世界中の機関投資家などの要請に基づき、企業や自治体に対して、気候変動、水資源保護、森林保全などの環境問題への取り組みの促進と情報開示を求める活動を行っています。世界の主要企業の環境活動に関する情報を収集・分析・評価し、「気候変動」、「水セキュリティ」および「フォレスト」に関する取り組みと情報開示において最も優れた企業を「A リスト」として毎年認定しています。

【お問い合わせ先】トピー工業株式会社 総務部 広報・IR 室
〒141-8634 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎 セントラルタワー
TEL 03-3493-0141 ウェブサイト：<https://www.topy.co.jp>